

第2回青森空港有料道路経営改善検討委員会 議事要旨

日時：平成28年9月30日（金）13:30～15:30

場所：新町キューブ 3階会議室

1. 委員会出席者

| | | |
|---------------|--------|-------|
| 青森大学 経営学部経営学科 | 教授 | 井上 隆 |
| ホテルグランメール山海荘 | 若女将 | 杉澤 知恵 |
| (株)青森入浴ケアサービス | 代表取締役 | 田中 正子 |
| (一財)青森地域社会研究所 | 調査研究部長 | 長尾 匡道 |



2. 議事内容

(1) 青森県有料道路について（事務局より資料1を説明）

- ① 青森空港有料道路の課題
- ② 青森空港有料道路にて取り得る対応案の検討
- ③ 青森空港有料道路の方策実施による影響
- ④ 青森空港有料道路のサービス向上策の検討

(2) 前回質疑への回答（事務局より資料2を説明）

3. 審議内容

【意見・質問及び回答等】（質問・意見：各委員 回答・説明：事務局）

（質問）9ページと12ページの所の交通量が若干違う理由は何か。

（回答）まず、9ページに関しては、単純に上り下りの総数を示したものです。一方、12ページにつきましては、青森から弘前に向かう交通、弘前から青森といったような交通については、その方向で一台一台調査を実施していません。そのため、例えば、交差点で青森方面の左側の図を見て頂くと現道との別れが出てくるので、空港に向かうものを差し引くなど算術で出しているため、どうしても集落からの交通などをピックアップ出来ないことによる違いがあります。

（質問）計画当初から債務が返済できない際は、事業を延長することを見込んでいたのか。

（回答）計画当初には、延長は見込んでおりません。国から許可を得て事業を始める当初は、その時点で交通量の伸びとか色々な条件を想定して事業の認可を得るが、結果的に、こういう状況になったのは、第1回の資料にもあるとおり、交通量の伸びが計画通り行かなかったために債務返済とならず残債が残っている状況です。

（意見）色々、当初計画のとおり行かないこともあるでしょうけど、これは比較的まあ軽微な方、私も他の事業に関わらせていただきましたが、これくらいでしたら許せる範囲かなとの感じがします。特に物流というのは景気の動向に左右されますから、30年前と今とでは経済成長率も違いますし、経済成長率が違えば、物流も人流もまるで違ってきますから、ここまでの伸び悩みは予測できなかったといわれれば、そうだろうと思いま

す。

それでも、あと 10 年延長すれば少なくとも市中銀行からの借入れはゼロにできるわけですから、まずまずかなと。県の出資金さえ諦めれば、手元には財産が残るわけですから、ああいう道路を作らなければ良かった話にはならないのではと思います。

(説明) 先ほどの説明の補足として、事業計画時の想定より、周辺道路の事業が進捗したため、交通の流動が大きく変化し、計画交通量を下回ったこともあります。

また、先ほどの 10 年後の試算については、交通量は伸びを考えた交通量は使っておりません。現実的な試算を行っております。

(意見) 青森空港有料道路の方策実施による影響について、無料開放したら交通量がどう変わるかどうかのご説明でした。私の実感からするとまあ合うなどの印象でした。

(意見) 37 ページから 48 ページまでの色んな数値が推定値として出ますが、巻末にどういう算式を使ったかという出典みたいなものをつけておいて頂いた方が良いのではないかと。

(意見) 質問というよりは、よくわかった、ということが実感です。

青森空港を目的地とする交通量は、上りで 6%、弘前方面ですと約 10%ということで、先程のお話のなかでもあったように、一定の利用者があるということは、210 円にコストとメリットを比べた時に利便性があるということでこれだけの方がお使いになっているというのを確認させて頂きました。

そういうことであれば、有料道路の役割としてこれだけの方が利用されているというのは、評価できると感じておりました。

(質問) 資料説明により、空港有料道路の現状はよくわかりました。

18 ページの平成 21 年に経営改革に係る青森県有料道路経営改革推進会議の外部委員会を立ち上げたと書いてありますが、こちらは今でもやっていますか？

(回答) (外部委員会は) もうやっておりません。

(質問) 改善案として駐車場の基本料金無料の導入や、工事費を 3 年間契約で約 1,100 万円削減等のコストの削減はいいと思いますが、こちらもどのくらいの頻度で改善案などを考えていますか？

(回答) コスト削減は、色々な仕事を一つにまとめて経費を削減していく、工事に対してとか、管理に対してやっているわけで、そういうことは常にやっていく。

一例として、2016 年までに 3 年間で 1,100 万円コスト削減できたというわけで、こうした努力はこれからも続けていくこととしております。

(進行) 次回の第 3 回には、本日の内容をもとに料金徴収期間満了後の空港有料道路のあり方について、委員の皆様方の意見集約を行い、次々回の第 4 回の委員会において本委員会の提言書について、討議・取りまとめるという進め方を提案したいが各委員はいかがか？

(各委員異議なし)

委員の皆様方の承諾を得たということで、次回までに料金徴収満了後のあり方につきましては、お考えをまとめておいて頂くよう、委員の方をお願いしたい。

(各委員異議なし)

【委員会決定事項】

- ・ 本日の内容をもとに料金徴収期間満了後の空港有料道路のあり方につきまして、次回に各委員の意見集約を行い、次々回の第4回の委員会においては、本委員会の提言書について討議・取りまとめるという進め方とする。
- ・ 料金徴収満了後のあり方について、委員自身の考えをまとめておいて頂くよう、委員の方をお願いします。

以上